

カリキュラム 区分		授業 科目	感性・身体表現 Expressive Arts			担当 教員	吉岡隆之(専任) 北村義博(非常勤) 吉村節子(非常勤) 伍 芳(非常勤)
開講年次	2年次前期	単位数	2単位	科目 分類	看護学の基礎 となる科目Ⅰ	授業形態	講義・演習
選択必修	選 択	時間数	30時間			使用教室	
授業の目的及びねらい							
<p>絵画、音楽、ダンスなどをとおして、自己を表現する方法を学ぶことにより、感性や身体性の回復（気づき）を目指します。またヘルスプロモーションの観点からセラピーとしての芸術表現についても学びます。具体的には、「感性表現」としては光と音楽と絵画が融合した芸術表現をとおして学び、「音楽表現」としては中国古箏による表現をとおして学び、「身体表現」としてはダンス・ムーブメント及び表現アートをとおして学びます。</p>							
授業のキーワード							
芸術表現、ヘルスプロモーション、アートセラピー、感性、身体性、自己表現、気づき							
講義回数	授 業 内 容 及 び 計 画						
第1～10回	<p><感性表現>（担当：北村，吉岡） 【9月20日（火）1～2限，21日（水）1～5限，22日（木）1～3限に実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光と音楽と絵画の統合芸術「フィーリングアーツ」の体験とレポート ・芸術と癒しについて ・芸術表現と自己の気づきについて ・抽象絵画，光，音楽を融合した芸術表現（絵画制作，表現演習） ・抽象絵画，光，音楽を融合した芸術表現（発表とレポート） 						
第11～13回	<p><身体表現>（担当：吉村）【9月20日（火）3～5限に実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダンスムーブメントセラピー，表現アートセラピーについて ・グループプロセス（ダンス・ムーブメント，その他のワーク）の体験学習（毎回，上記の講義と演習を組み合わせで行います） ・フィードバックレポート 						
第14～15回	<p><音楽表現>（担当：伍）【9月22日（木）4～5限に実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽と癒しについて（陰陽五行説と音楽など） ・中国古箏をとおしての表現について <p>※講師の都合等で各表現（音楽・感性・身体）の開講順は変更になることもあります。</p>						
テキスト	テキストは使用せず授業内容に関する資料などを適宜配付します。						
参考文献	参考文献については授業中に適宜提示します。						
成績評価の方法と基準	授業への取組（出席を含む）（70%），レポート（30%）						
教員から学生へのメッセージ							
<p>本授業は9月20日（火）～22日（木）[各1限～5限]の3日間、集中講義として行います。受講者全員が「感性表現」「身体表現」「音楽表現」の3つの表現をとおして学びます。</p> <p><感性表現> ・やさしい気持ちできてください。（北村）</p> <p><身体表現> ・毎回，演習を行うので，ジャージなど運動しやすく身体を締め付けない服装（ジーンズ，アクセサリー類は不可）で参加し，お茶や水などの水分を各自で必ず持参してください。（吉村）</p> <p><音楽表現> ・音楽で感性を磨きに来てください。楽器（中国古箏）の生演奏も予定しておりますので，お楽しみにも！（伍）</p>							